



安城市立図書館

神谷館長補佐、加藤係長とともに



安城市立図書館を訪ねて

6月22日安城市立図書館、新実南吉記念館、国盛酒造、赤煉瓦建物、総勢41名にて無事行って来ました。
林先生のリコーダー演奏、松原さんによる南吉「てぶくろをかいに」の朗読などを車中で楽しみました。
安城図書館は、潤沢な予算で広々とした建物に蔵書70万冊。来年には図書館を中心とした公共施設「アンフォーレ」がオープンします。
うらやましい限りです。



第1回清流木曾川中津川リレーマラソン大会

5月29日(日) 晴天

図書館職員、前公民館館長、図書館くらぶ合同チーム「どすこい図書館」完走しました。
前館長小林光代さんも参加され久しぶりの再会でした。

6月展示

新しい子育て支援を知ろう



7月展示

「南極特集」



8月展示「戦争と平和」、「命と健康」

ミニゼミ

7月24日(日) 第68回ミニゼミ

「南極のお話」講師「鈴木 剛彦さん」

8月21日(日) 第9回ミニゼミ

*献血バスが図書館に来ます。

沢山の方のご協力宜しくお願い致します
*口腔衛生教室も同時に行います。興味のある方、お子様お待ちしております

司書さんインタビュー

②0

篠原 朋子さん



中津川出身、図書館は2度目の勤務で前の10年間と後は現在6年目で16年図書館の仕事をしてきたオーソリテイです。

「現在の主な仕事は図書館まつり、資料統括、読書推進などです。

図書館は以前と比べると改装で雰囲気明るくなり入りやすくなったと思います。

小林前館長の市民に対するアピールも効いていると思います。

図書館の持っている本来的な役割をベースにして、いろいろな取り組みを発信していきたいです。

趣味は、韓国ドラマ、バレエボールも大好き、今はあまり出来ないのが残念。」

お勧めの本は「植物図鑑」作者は有川浩

他は三浦綾子、山崎豊子、上橋菜穂子のファンタジーも好きだと語ってくれました。

図書館を身近に暮らしの中に

「私の図書館」②5

川上 紀雄さんへインタビュー

今の図書館は5年前に比べきれいになり明るくなりました。

アイパッドの利用時間を増やしてほしいです。若い人や障がい者の人にもっと図書館を利用してもらいたいです。

カフェがある図書館が理想です。

職員の方たちは明るくて親切です。

公共施設やお店などには車いすを置いて欲しい。エレベーターがあっても車いすの無い所があるので車いすの設置は当たり前になるように願っています。

セニアカーと杖を使って行動していますが、バリアフリーを進めて欲しいです。

セニアカーでどこへでも積極的に出かけて行きます。(思ったこと、感じたことをどんどん発信して下さいね)

手賀野の作業所ではペットボトルの選別をやり、飛翔の里では、なかま新聞の作成を手伝っています。と語ってくれました。

9月のお知らせ

9月4日(日)14時より中央公民館ホールにて第70回 ミニゼミ「恵那文楽、朝顔日記」を行います。

皆さんお誘い合わせの上お出かけください。